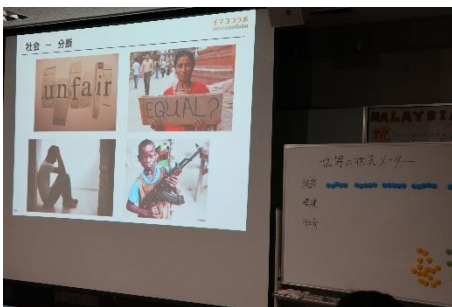


2030 SDGsカードゲーム

体験型ワークショップの実施

12月14日イマコラボ公認ファシリテーターである浦上奈々さんに来校していただき、国際理解コース3年生の生徒がSDGsカードゲームを体験しました。



生徒の感想

- ・今の世界は経済に特化しており、環境、社会面があまり優先されていないのではないかと思った。全体のバランスを良くすることがとても難しいということ、多くの人に伝えたいと思う。
- ・ゲームの前半、みんな自己の欲求を満たすことしか考えていなかった。他国への思いやりや、気づきが大切で、周りを客観的に見るのが大切だと感じた。
- ・何かを得ると、何かを失うし、何か一つのことをすれば、いくつものことに影響を及ぼすということに対して気づくことができた。
- ・他人事だと思わずに、自分のことだと思えることが、大切だと思う。
- ・一人一人が行動することが大切。誰かが、どこかの一部の人が、ではなく、地球に住む全員で協力していくことが、SDGsを達成するカギになるのでは、と思います。